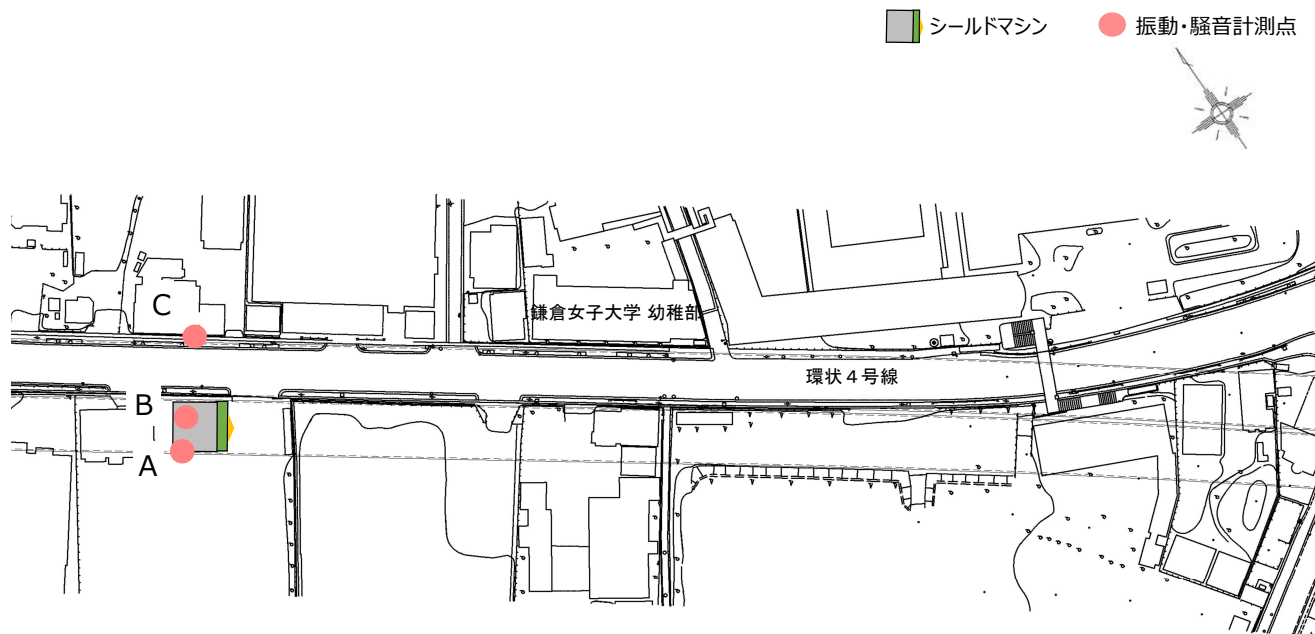


横浜環状南線 公田笠間トンネル工事 振動・騒音計測結果のお知らせ

【シールドマシン位置図（1月14日時点）】



【1月14日（土） 08:00～翌5:00 振動・騒音計測結果】

	A（南側）			B（直上）			C（北側）		
	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)
振動レベル L ₁₀ (dB)	49	49	39	51	51	40	48	48	36
騒音レベル L _{A5} (dB)	68	68	65	69	70	66	76	77	73
低周波レベル L ₅₀ (dB)				76	75	66			
低周波レベル L _{G5} (dB)				80	79	75			

* 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています
 計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などの計測可能な点で実施しています
 * 上表は、特異値（例：大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど）を除外した数値を示しています

【振動レベル L₁₀】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を L₁₀と表します
 【騒音レベル L_{A5}】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{A5}と表します
 【低周波レベル L₅₀】 1～80Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値を L₅₀と表します
 【低周波レベル L_{G5}】 1～20Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{G5}と表します